



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3513 URL http://www.ik-felt.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛尾 雅孝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 森下 一彦 (TEL) 03-3816-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,832	△4.3	279	△51.1	382	△44.6	261	△40.1
2019年3月期第3四半期	9,227	△0.5	571	△1.8	689	14.0	437	19.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 188百万円(-%) 2019年3月期第3四半期 △34百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第3四半期	円 銭 56.58	円 銭 —
2019年3月期第3四半期	92.00	—

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たりの四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第3四半期	百万円 25,190	百万円 18,035	% 71.5
2019年3月期	25,624	18,435	71.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 18,021百万円 2019年3月期 18,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当30円 創立70周年記念配当5円

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。2019年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	12,100	△2.1	420	△13.4	510	△16.5	290	△20.8	61.01	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) ()、除外 一社(社名) ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,967,151株	2019年3月期	4,967,151株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	396,222株	2019年3月期	214,073株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	4,629,033株	2019年3月期3Q	4,753,585株

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※当社は、前第2四半期連結会計期間より「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善等により緩やかな回復基調にあるものの、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界におきましては、国内においては需要の縮小等により、依然として厳しい状況が継続しております。海外においては、米中貿易摩擦の影響等による一部地域の景気後退に伴う需要減や競争激化により、不安定な状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は8,832百万円（前年同期比4.3%減）となりました。損益の状況につきましては、売上高の減少により、連結営業利益は279百万円（前年同期比51.1%減）、連結経常利益は382百万円（前年同期比44.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は261百万円（前年同期比40.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、厳しい市場環境が続く中、懸命な受注活動が奏功し、抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量は増加いたしました。輸出につきましては、抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。この結果、売上高は6,146百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

(北米)

抄紙用ベルトの販売数量は横ばいで推移いたしましたが、抄紙用フェルトの販売数量が減少したことに加え、ドル安の影響により、売上高は852百万円（前年同期比21.4%減）となりました。

(欧州)

ユーロ安の影響がありましたが、抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量が増加したことにより、売上高は1,054百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

(中国)

抄紙用ベルトの販売数量は増加いたしましたが、抄紙用フェルトの販売数量が減少したことに加え、人民元安の影響により、売上高は230百万円（前年同期比28.8%減）となりました。

(タイ)

2018年7月に設立いたしましたICHIKAWA ASIA CO., LTD. が、東南アジアを中心に抄紙用フェルト、抄紙用ベルトの販売活動を推進いたしました。この結果、売上高は160百万円（前年同期は13百万円）となりました。

<工業用事業>

内需につきましては横ばいで推移いたしましたが、輸出が減少したことにより、売上高は388百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ433百万円減少し、25,190百万円となりました。これは主として有形固定資産が619百万円増加した一方、現金及び預金が809百万円、投資有価証券が133百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ34百万円減少し、7,154百万円となりました。これは主として退職給付に係る負債が55百万円増加した一方、未払法人税等が87百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ399百万円減少し、18,035百万円となりました。これは主として自己株式が300百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が99百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期通期の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,248,553	3,439,470
受取手形及び売掛金	4,441,236	4,234,879
商品及び製品	1,946,068	2,011,783
仕掛品	903,713	885,460
原材料及び貯蔵品	503,311	527,015
その他	125,259	183,110
貸倒引当金	△516	△475
流動資産合計	12,167,626	11,281,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,882,127	4,571,696
機械装置及び運搬具(純額)	2,072,563	1,753,194
リース資産(純額)	120,354	131,789
その他(純額)	2,237,869	3,475,996
有形固定資産合計	9,312,915	9,932,676
無形固定資産	201,858	181,138
投資その他の資産		
投資有価証券	3,855,898	3,722,839
繰延税金資産	42,547	26,078
その他	92,378	92,074
貸倒引当金	△49,182	△45,940
投資その他の資産合計	3,941,641	3,795,053
固定資産合計	13,456,415	13,908,868
資産合計	25,624,042	25,190,113

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	534,309	496,643
短期借入金	860,000	860,000
リース債務	51,739	62,361
未払法人税等	121,317	33,390
賞与引当金	309,375	145,312
役員賞与引当金	30,048	—
その他	1,182,317	1,359,475
流動負債合計	3,089,106	2,957,183
固定負債		
リース債務	150,928	144,855
退職給付に係る負債	3,113,044	3,168,676
繰延税金負債	752,409	768,926
役員株式給付引当金	16,240	32,479
その他	67,267	82,198
固定負債合計	4,099,890	4,197,136
負債合計	7,188,997	7,154,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,333,238	2,333,238
利益剰余金	11,739,959	11,714,872
自己株式	△360,484	△660,678
株主資本合計	17,307,516	16,982,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,245,637	1,145,959
為替換算調整勘定	△32,132	△52,596
退職給付に係る調整累計額	△100,425	△54,484
その他の包括利益累計額合計	1,113,079	1,038,878
非支配株主持分	14,448	14,678
純資産合計	18,435,045	18,035,792
負債純資産合計	25,624,042	25,190,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	9,227,810	8,832,952
売上原価	5,468,786	5,433,778
売上総利益	3,759,023	3,399,174
販売費及び一般管理費	3,187,617	3,119,719
営業利益	571,405	279,455
営業外収益		
受取配当金	93,579	97,126
為替差益	36,069	—
その他	38,689	72,905
営業外収益合計	168,338	170,032
営業外費用		
支払利息	9,249	10,779
為替差損	—	25,294
訴訟関連費用	15,343	5,305
その他	25,231	25,644
営業外費用合計	49,824	67,024
経常利益	689,919	382,462
特別利益		
投資有価証券売却益	—	32,430
特別利益合計	—	32,430
特別損失		
減損損失	289	2,852
ゴルフ会員権評価損	4,295	100
特別損失合計	4,585	2,952
税金等調整前四半期純利益	685,333	411,941
法人税、住民税及び事業税	184,499	104,129
法人税等調整額	51,499	45,524
法人税等合計	235,998	149,654
四半期純利益	449,334	262,287
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,027	370
親会社株主に帰属する四半期純利益	437,306	261,917

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	449,334	262,287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△549,294	△99,677
為替換算調整勘定	15,638	△20,246
退職給付に係る調整額	49,337	45,940
その他の包括利益合計	△484,318	△73,983
四半期包括利益	△34,983	188,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,093	187,715
非支配株主に係る四半期包括利益	12,109	587

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2	
	抄紙用具関連事業					工業用 事業			計
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,374,292	1,085,250	961,872	323,465	13,490	469,438	9,227,810	—	
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,640,868	—	—	230,060	36,169	14,936	1,922,035	△1,922,035	
計	8,015,161	1,085,250	961,872	553,526	49,660	484,375	11,149,845	△1,922,035	
セグメント利益	1,320,048	67,461	6,223	33,169	30,501	57,795	1,515,200	△943,795	

(注) 1 セグメント利益の調整額△943,795千円には、セグメント間消去2,011千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,187,877千円、棚卸資産の調整額229,978千円、為替レート差額1,787千円、貸倒引当金の修正等10,305千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
4,646,871	969,927	789,573	1,545,663	1,275,773	9,227,810

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,146,414	852,920	1,054,293	230,463	160,856	388,004	8,832,952	—	8,832,952
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,691,063	—	—	215,866	29,269	14,390	1,950,589	△1,950,589	—
計	7,837,478	852,920	1,054,293	446,329	190,126	402,394	10,783,541	△1,950,589	8,832,952
セグメント利益	1,285,086	14,766	64,960	7,408	2,052	32,598	1,406,871	△1,127,416	279,455

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,127,416千円には、セグメント間消去33,929千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,150,698千円、棚卸資産の調整額△46,032千円、為替レート差額33,355千円、貸倒引当金の修正等2,029千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
4,709,164	756,268	843,610	1,204,294	1,319,614	8,832,952

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。